

## プリオン

無数のCPU 細胞の塊がうごめき  
情報を媒介として並列処理を行う  
人類と呼ばれるそのプリオンは  
この星の細胞数を次第に減少させ  
自らは、食料を次第に無機体へと転換してゆく

老朽化した建造物  
そして疲弊した肉体、いやハードウェア  
荒廃した大気、そして大地  
これこそがこれまでに蓄積してきた全てであり  
その維持に、さらにエネルギーを投入する...

あらゆる時間は蓄積物の維持に費やされ  
新たな技術の開発は  
さらなる維持エネルギーの増大をもたらす  
この果てしない誤算を修正するCPU はいまだになく  
ただ新たな誤算だけが積み上がってゆく

これらを助長する狂騒曲は芸術として認識され  
おなじく演算から生産される  
プリオンの群れはこれを吸って  
新たな破壊と再生の対象を搾り出し  
そのメカニズムをアルゴリズム化してゆく

その間にも  
生産され、蓄積されたものは老朽化してゆき  
維持エネルギーの不足を助長してゆく  
さて、このプリオンの群れは  
その老朽化に追いついてゆけるのか

(2001.9.19)